

災害廃棄物の広域処理に異議あり！

瓦礫受け入れ拒否は非国民か？

日時：2012年5月19日（土）13:30～15:30（13:00開場）

会場：宇都宮大学 陽東キャンパス

工学部 アカデミアホール

栃木県宇都宮市陽東7-1-2

講師：池田こみち氏（株）環境総合研究所 副所長

災害廃棄物（いわゆるガレキ）の受け入れを表明する自治体がハシカのごとく広まっています。「被災者、被災地のことを考えたら受け入れるのが当然」と、受け入れに難色を示す自治体は、まるで非国民扱いです。果たして広域処理が最良の方法でしょうか。

政府が進めるガレキの広域処理には、必要性・妥当性・正当性を真摯に考えた経緯が見られません。環境省の「災害廃棄物安全評価検討委員会」の議事録は公開されておらず、4月17日には、パブリックコメントもなく「廃掃法」の改悪が官報で告示されました。放射線のみならず発生する有害物質の規制に、歯止めがかからない状態になりつつあります。

栃木県に最終処分場を作るという計画も表面化しています。頭を冷やして考えてみませんか。

資料代
500円

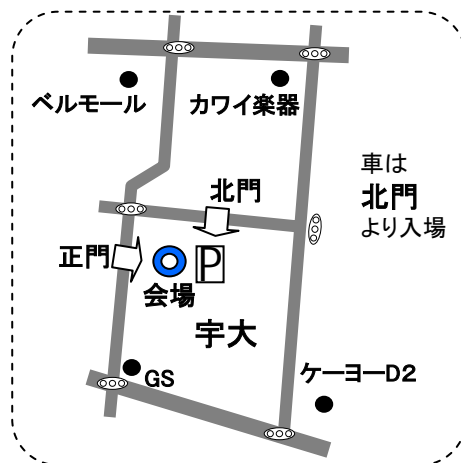
講師プロフィール

1949年東京都生まれ。環境総合研究所副所長。聖心女子大学卒業後、東大医科学研究所、ローマクラブ日本事務局などを経て1986年、環境専門シンクタンク・株式会社環境総合研究所の設立に参加。著書に『みんなの松葉ダイオキシン調査』（合同出版）など。栃木県内でも、宇都宮市茂原清掃工場、栃木県RDF発電所問題などで理論武装の力とられた。最近では、全国の団体に請われ、ガレキ問題の講演に飛び回っている。



会場案内図

関東バス 宇都宮駅東循環バス
JR宇都宮駅東口バス乗り場から乗車
「宇大工学部正門（うだいこうがくぶせいもん）」下車
（12:45発13:01着が便利です）



共催 [ゴミ問題を考える栃木県連絡会
原発いらない栃木の会 <http://nonuketochigi.web.fc2.com/>

お問い合わせ TEL 0285-48-0345 島田（12:00～13:00／18:00～20:00）